

2011年3月25日

日本発達心理学会 Social Motivation 研究分科会 (ソーシャル・モチベーション研究会)
2010年度 事業報告

1. 定例会の実施

今年度も各月(8, 9, 3月を除く)の第2土曜日に定例会を行ないました。会場は主に早稲田大学人間科学総合研究センター分室(高田牧舎2階)を、予約の都合上使用できない場合は、高田牧舎3階や早稲田キャンパス26号館を利用しました。

定例会の開催日時、発表者、タイトルは以下の通りです。

日時	発表者(所属)	タイトル
2010年 4月10日(土)	Zhang Xingming (East China Normal University)	The comparative study on foreign language anxiety and its stress coping between China and Japan
	太田千秋 (尚美学園大学)	大学生の持つ就職活動イメージ尺度作成の試み -就職活動イメージを形成する心理学的・社会的要因との関係-
5月8日(土)	大久保智生(香川大学教育学部)	小学生の学級適応に関する研究
6月12日(土)	河内和直(群馬県医療福祉大学)	学生ニーズに基づいた統計教育の実践 -授業への心理的負担感の緩和を意図して-
7月10日(土)	山段亮子(農林水産省)	欲求阻止場面における内的調整に関する一心理学的研究 -就職活動を中心として-
10月9日(土)	高田千尋 (早稲田大学大学院人間科学研究科)	イメージトレーニングによる動機づけの効果についての考察
	小山智史 (早稲田大学大学院人間科学研究科)	仕事場面における動機づけ調整方略の検討 -修士論文構想
11月13日(土)	富田徹 (早稲田大学大学院人間科学研究科)	仕事場面でのリーダーの働きかけ方のフォロワーの感情と意欲への影響
12月11日(土)	塚原拓馬 (上田女子短期大学幼児教育学科)	LH理論における1次/2次コントロールのBack/upモデル検証
2011年 1月15日(土)	三井里恵 (早稲田大学大学院人間科学研究科)	青年期における身体と時間的展望との関連 -青年期における身体改造実践の語りから-
	小林美佐子 (早稲田大学大学院人間科学研究科)	思いやりを育む養育環境に関する研究(1) -インタビューと質問紙による思いやりと養育環境の実態調査-
	小山智史 (早稲田大学大学院人間科学研究科)	仕事場面における動機づけ調整方略の効果の検討
2月12日(土)	荒井俊行 (早稲田大学人間科学部)	青年期のボランティア活動への参加志向性動機の規定要因とボランティア活動経験が及ぼす心理的諸効果(卒業研究)
	早坂昌子 (早稲田大学人間科学部)	英語学習方略, 原因帰属と学習動機づけの関連についての発達の検討(卒業研究)

2011年3月25日

2. サマーカンファレンスの実施

テーマ：「仕事と動機づけ～Work-Motivation とその周辺領域」

期間：2010年9月6日(月)～7日(火)

会場：八王子セミナーハウス（東京都八王子市）

プログラム：

第1日（9月6日）

14:00～18:00 基調講演：「現代心理学におけるモチベーション理論の変遷とその効用」
水口禮治（立教大学 名誉教授）

第2日（9月7日）

10:00～11:00 研究発表：「看護学科における学生の就職動機の検討」
田中希穂（大阪大学 国際教育交流センター）

11:00～12:00 ワークショップ：「保育者のワーク・モチベーション」
- 「クロスロード・発達支援者版」作成のねらい -
梅崎高行（甲南女子大学 人間科学部総合子ども学科）

14:00～17:00 シンポジウム「ワーク・モチベーションの発達支援」
企画者：ソーシャル・モチベーション研究会
司会者：杉本英晴（早稲田大学人間科学学術院）
話題提供：太田千秋（尚美学園大学芸術情報学部）
話題提供：富田 徹（早稲田大学大学院人間科学研究科）
指定討論：水口禮治（立教大学名誉教授）

3. 日本発達心理学会第22回大会 自主シンポジウムの企画・参加

テーマ：「ワーク・モチベーションの発達支援」

—異なるキャリア発達段階における個別性と連続性—

日時：3月25日(金) 15:30～17:30

会場：東京学芸大学 N411

企画：ソーシャル・モチベーション研究会
寺澤美彦（日本福祉教育専門学校）

企画・司会：杉本英晴（早稲田大学人間科学学術院）

話題提供者：太田千秋（尚美学園大学芸術情報学部）

小山智史（早稲田大学大学院人間科学研究科）

富田 徹（早稲田大学大学院人間科学研究科）

指定討論者：黒石憲洋（日本教育大学院大学学校教育研究科）

田中希穂（大阪大学国際教育交流センター）

2011年3月25日

4. 機関誌「ソーシャルモ・モチベーション研究」の発行

本年度は機関誌の発行はありませんでした。

現在、論文4本の編集途中で、2011年6月までに機関誌第6巻」を発行の予定です。

5. 総会の議案について

①2011年度の活動計画

定例会、サマーカンファレンスの実施、日本発達心理学会自主シンポジウムの企画・参加、機関誌の発行。

②2011年度の役員(予定)

会長 青柳肇 早稲田大学人間科学学術院
理事 安藤史高 [岐阜聖徳学園大学教育学部](#)
梅崎高行 甲南女子大学人間科学部総合子ども学科
大久保智生 [香川大学教育学部学校教育基礎コース心理領域](#)
黒石憲洋 日本教育大学院大学
小林美佐子 早稲田大学大学院人間科学研究科 (新任)
佐柳信男 国際基督教大学教育研究科
杉本英晴 早稲田大学人間科学学術院
田中あゆみ [同志社大学心理学部心理学科](#)
田中希穂 大阪大学国際教育交流センター
塚原拓馬 実践女子大学
寺澤美彦 日本福祉教育専門学校
富田 徹 早稲田大学大学院人間科学研究科 (新任)
松岡陽子 大同大学教養部
監査役 高崎文子 熊本大学教育学部

以上